



中津市立 中津市民病院

いつでも誰にでも安全で質の高い医療を提供し、地域住民の心の拠り所となるよう全力を尽くします～**病む人の身になって、最善・最高の医療を**～

大分県がん診療連携拠点病院
地域周産期母子医療センター
小児救急センター・災害拠点病院



【250床 医師49名】

内科 糖尿病・内分泌内科 心療内科 神経内科 呼吸器内科
消化器内科 循環器内科 血液内科 小児科 外科
消化器外科 内視鏡外科 乳腺外科 肛門外科 呼吸器外科
小児外科 泌尿器科 脳神経外科 心臓血管外科 産婦人科
放射線科 麻酔科 病理診断科 歯科口腔外科



24万人医療圏公的基幹病院の役割

大分県がん診療連携拠点病院
地域周産期母子医療センター
小児救急センター
災害拠点病院



診療科: 26
医師数: 56名
職員数: 471名

「病む人の身になって、最善・最高の医療を」

中津市民病院の特徴



- 大分県の**がん診療連携拠点病院**であり、**成人・小児に高度・専門的医療**を提供している。
- 高齢者や肝硬変、糖尿病、脳卒中、心臓病などの全身合併症を有する**ハイリスク患者**が多く、専門医が連携して**安心・安全な治療**を行っている。
- **DMATチーム**を有する**災害拠点病院**であり、**小児救急センター・地域周産期母子医療センター**も併設されている。
- 小児・周産期を含む救急医療体制が整備されているので、**臨床能力の高い若手医師の育成**に適した環境である。
- **研修医の定員(5名)**が少なく、豊富な指導医が優しくバックアップして、文武両道に通じた医師の育成を目指している。

卒後臨床研修の目的

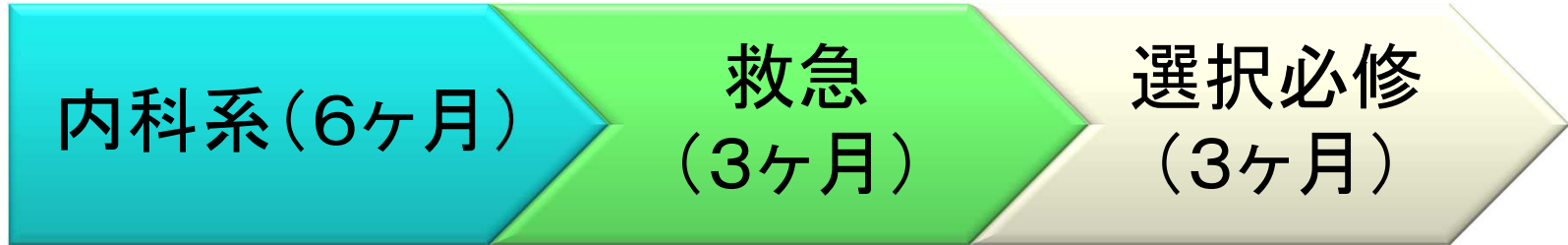
卒後臨床研修制度のゴールは、Evidence based Medicineを实践でき、指導力と人間味を備えた医師の育成である。

感受性豊かな時期に、下記の心構えを習得することが大切である。

- 「何故？」と問う素朴な探究心
- 「なるほど」とうなずく素直な心
- 「それなら」と行動する実践力

研修プログラム

1
年
目



- * 選択必修は外科・麻酔科・小児科・産婦人科から2科を選択(当院では、精神科は2年次に必修としている)

2
年
目



- * 2年次の選択必修は原則として1年次に選択しなかった精神科、及び他の選択しなかった科を選択する

3
年
目

- * 当院での勤務を希望する場合には、スタッフ採用も可能。

大分県医療圏別に見た急性期病院の患者密度

24万人医療圏

福岡県← 中津市民病院 →宇佐市
築上郡・豊前市 豊後高田市



【急性期病院一施設の患者密度】

医療圏	200床以上の急性期病院	1施設の患者密度
北部	1施設	16.6万人
東部	3施設	7.2万人
中部	7施設	8.1万人
南部	1施設	7.6万人
西部	1施設	9.7万人
豊肥	0	—

(平成23年10月1日現在)

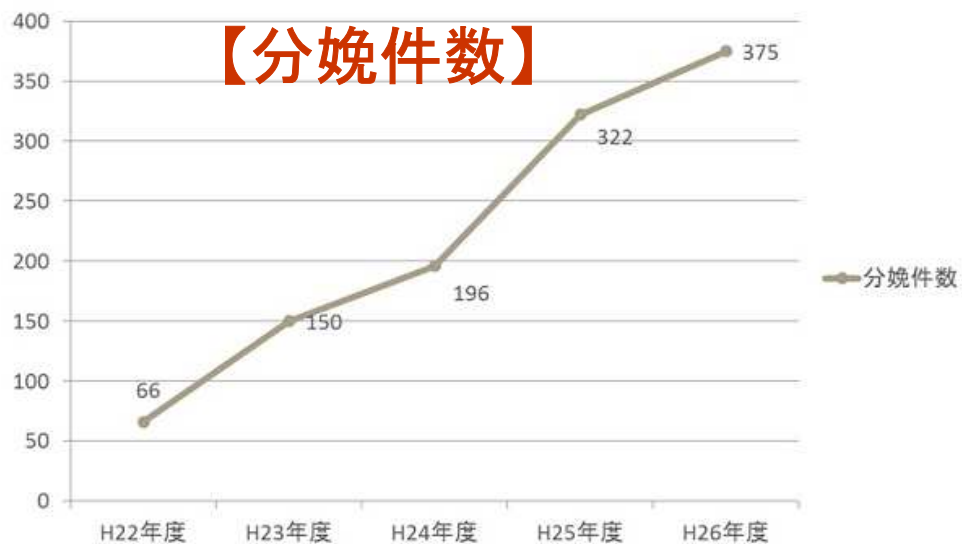
資料:大分県「毎月流動人口調査」

手術・分娩の研修

【手術件数】



【分娩件数】



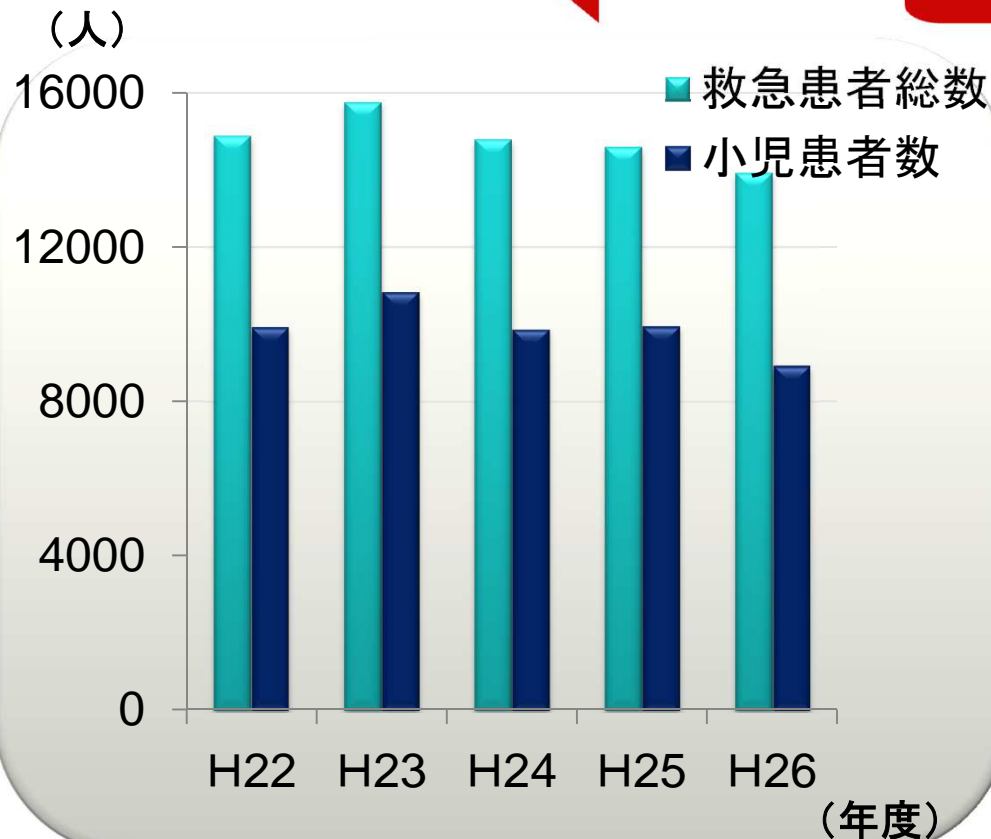
救急・外科・麻酔研修の目標

知識・技術
の習得

Technical
skill

Non-technical
skill

チーム医療
の理解



- 職種間コミュニケーション
- チームワーク
- リーダーシップ
- 指揮命令系統
- 全体の状況把握

遠方での研修・英会話教室・外科抄読会

英会話教室 (週1回)

ネイティブの先生を招いて楽しみながら、英会話を学んでいます。



外科抄読会 (週1回)

研修医1人と外科の先生1人が1つずつ論文を紹介して、論文について議論します。



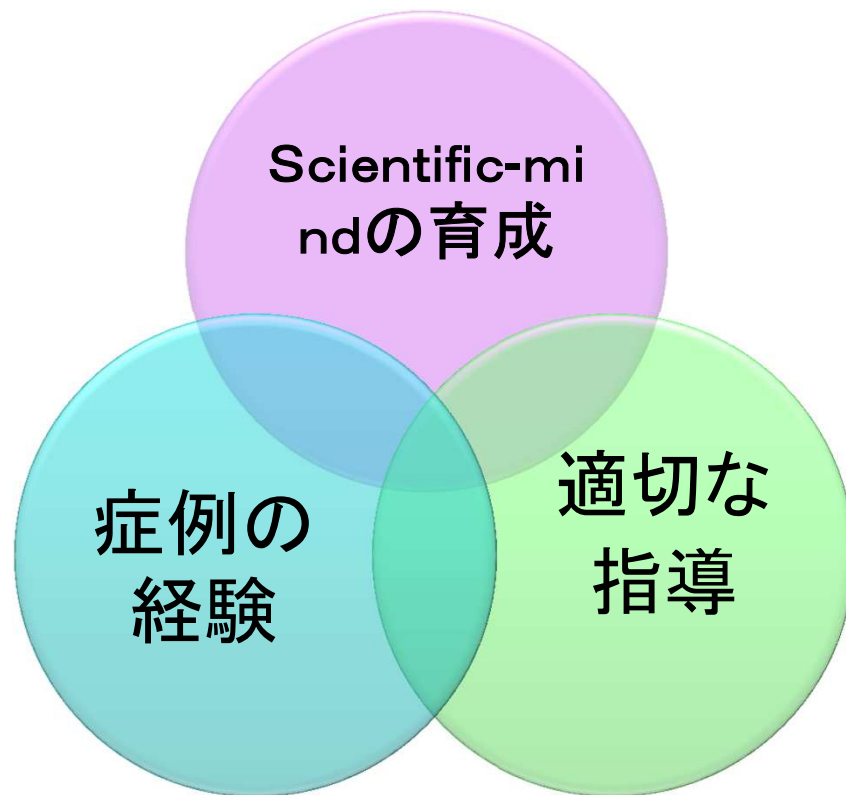
2年次 遠方での 研修

平成28年度、平成29年度は北海道に行きました。



研修病院における指導医の責務

There is a great need to train scientific-minded specialists. ~KURT H. Thoma~



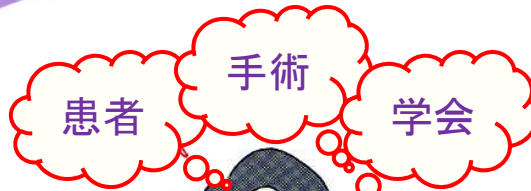
研修医の探究心を育てることは指導医の責務である！

研修医のプレゼンテーションまでの心境

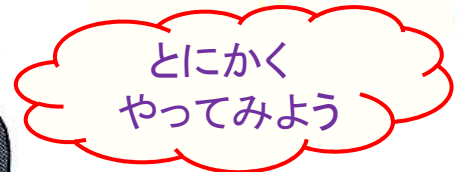


Me too syndrome

Go forward or backward ? Just do it !



Simple is best



学会発表体験の感想

- 1) 日々の臨床において、ガイドラインでエビデンスを調べたり、文献を検索する習慣が身についた。
- 2) 自分でデータを作成することで、よりわかりやすいカルテを書くように心がけるようになった。
- 3) 目の前の臨床に追われるだけでなく、疾患について長期的な視点で考えるようになった。
- 4) 治療ガイドラインなどの臨床判断の基礎は、研究で得られたものが材料であることを実感した。

卒業生のローテート日記



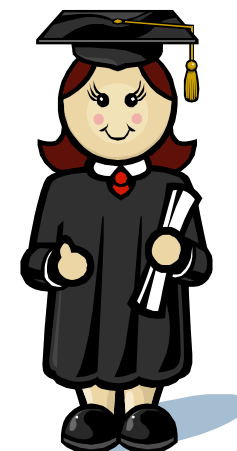
本当に濃い1年間だったと思う。思い出すのはやはり人とのつながりである。先生方、スタッフの皆さんには心から感謝しており、中津市民病院で医者としてのスタートを切れたことを幸せに思っている。最後にこの病院で1年間に経験した症例数をまとめておく。研修病院に迷っている学生さんの参考になれば、幸いである。

【1年間の経験症例】

入院担当: 80例、救急当直(小児救急も含む): 平均月4回、
新患外来(内科研修時): 週2回、

- ・手術50例
- ・GF 50例
- ・CF 10例
- ・CV 5例
- ・腹部エコー 5例
- ・心エコー 20例
- ・経膈エコー 50例
- ・胎児エコー 20例
- ・気管挿管 40例
- ・DC 3例
- ・末梢静脈路確保 100例
- ・動脈路確保 15例
- ・経鼻胃管挿入 30例
- ・胸腔ドレナージ 3例
- ・腰椎穿刺 5例
- ・腹腔穿刺 2例
- ・関節穿刺 2例
- ・骨髄穿刺 2例

卒業研修医の声



- 中津市民病院は中津市近郊の二次医療を背負っている病院で様々な疾患が集まってくるので研修には非常に良い病院です。
- 臨床研修指定病院としては小規模ですが、その分融通が利いて興味のある事にどんどん首を突っ込めます。大学で見えなかった医療の実際を勉強させてもらっているように思います。
- 研修医教育に非常に熱を入れています。小さい病院だけど逆に研修医にもいろいろと手を出すチャンスが多く、各科の垣根も低いです。
- 中津市民病院は他科の先生方にすぐに相談できる環境にあり、とても働きやすかったです。看護師さん、薬剤師さん、コメディカルとの距離も近く、チーム医療を学ぶに適した環境と感じました。

卒業生からのメッセージ



中津市民病院を選んで良かったと思える一番の理由は、まさにブランド力があまりないことにより、レジデントが少ないことでした。他の病院では、後期レジデントや若い医員の方が、ギラギラしています。どんなにやる気を見せても年の順があり、ERCPや下部消化管内視鏡、手術の術者などは回ってこないでしょう。教えて頂けるかもしれないが、自分が主体となる事はなく、他人の手技を見るだけです。

当院の利点はまさに逆です。かなり上の先生と二人だけで患者さんを一緒に持つ事があります。大きく道筋を外れなければ、かなりの自由が許されます。

下記以外の人ならば、満足すると思います。

- ブランド品が好きな方にはこの病院は勧めません
- 素振りだけして試合に出たくない人にも勧めません
- 座学をせず、人に聞いてだけやり過ごす人にも勧めません

働き方改革

～地域の勤務医に可能か？

政府は3月28日、時間外労働の上限を原則月45時間、特例として月平均60時間(特に忙しい月は100時間未満)とすることを盛り込んだ「働き方改革実行計画」をまとめた。上限を超えた場合、罰則が科される。医師も時間外労働規制の対象に含まれたが、5年後を目途に規制を適用することになった。日経メディカル(2017/3/29)

■ 緊急対策

- 当直明けの職務免除
- 研修医の時間外業務免除
- 午後外来患者の制限
- 医師クランクの増員
- 小児救急24時間診療中止
- 夏季休暇の延長(6日・5か月間)

■ 学術援助

- 国内学会発表全面支援
- 学会年会費補助
- 国際学会費用援助
- 院内英会話教室



中津市は大分県で最も住みやすい町

住みよさ

大分県: 1位
全国: 143位

財政健全度

大分県: 3位
全国: 419位

成長力

大分県: 3位
全国: 73位

民力度

大分県: 1位
全国: 147位

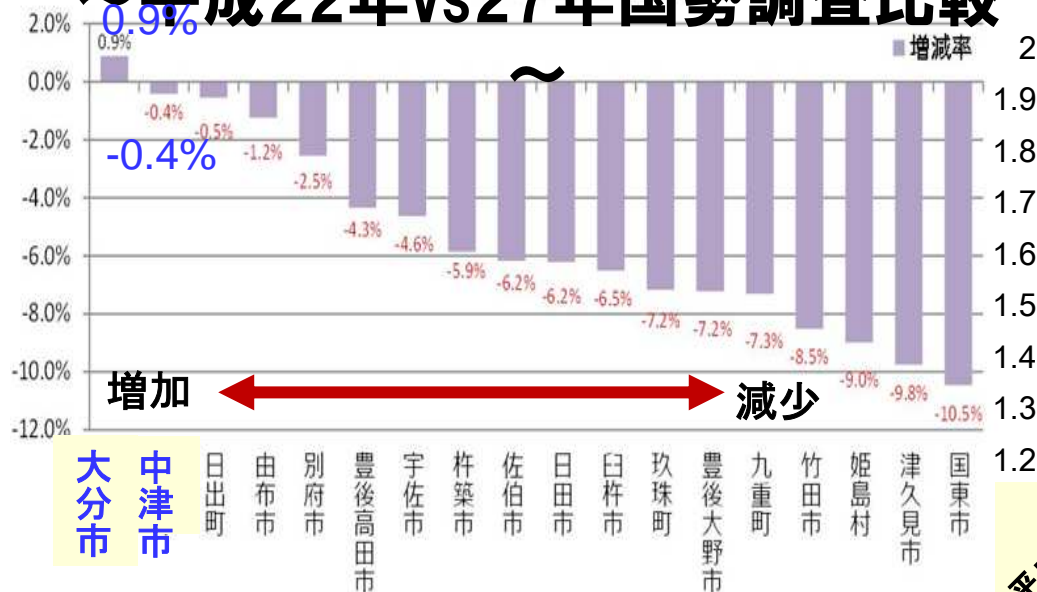
大分県 1位
九州・沖縄 4位
全国 140位



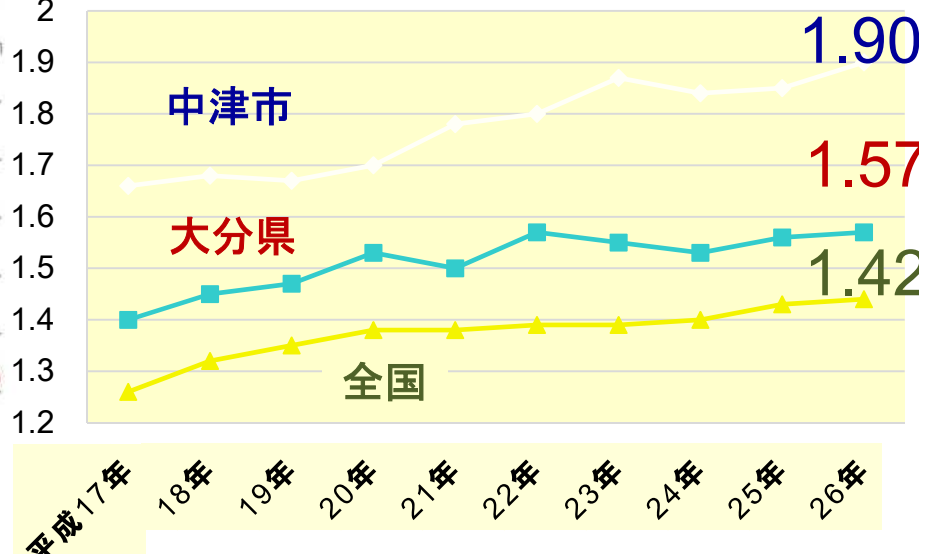
全都市住みよさランキング2015
(東洋経済新報プレスリリース)

【大分県市町村別人口増減率】

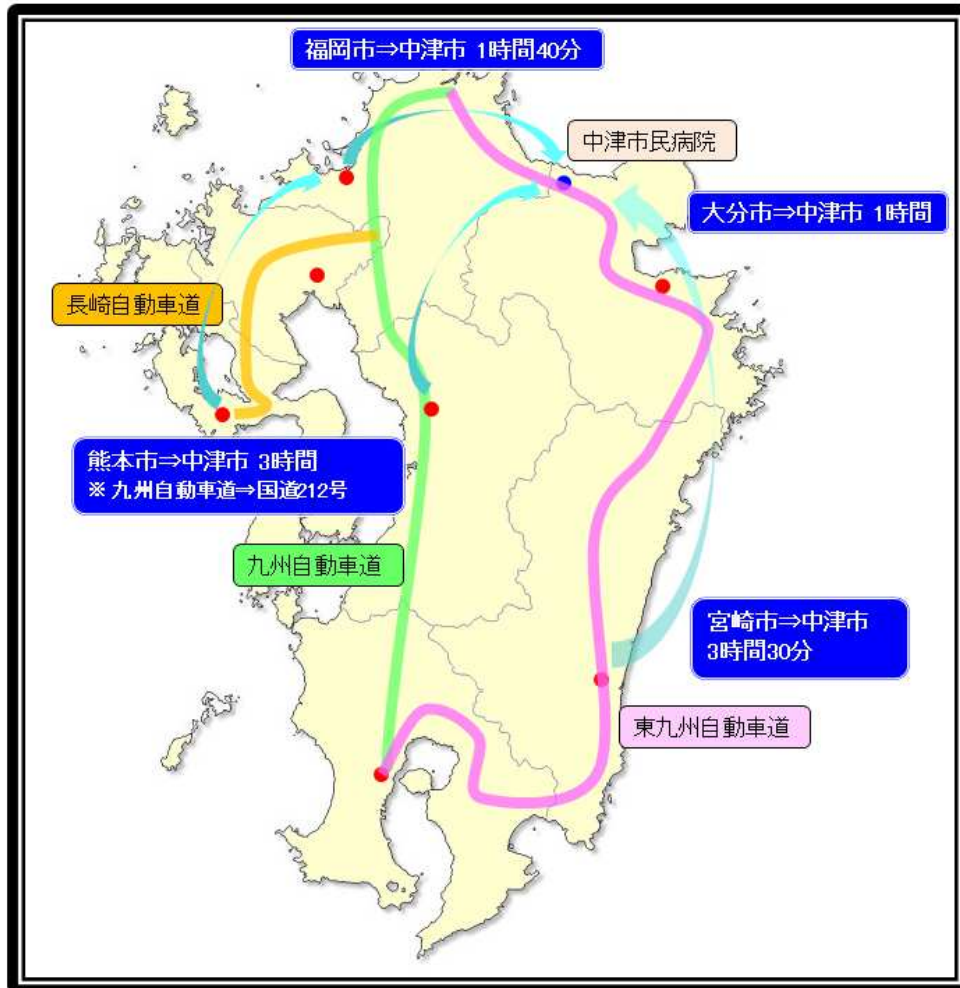
～平成22年vs27年国勢調査比較



【中津と全国の出生率比較】

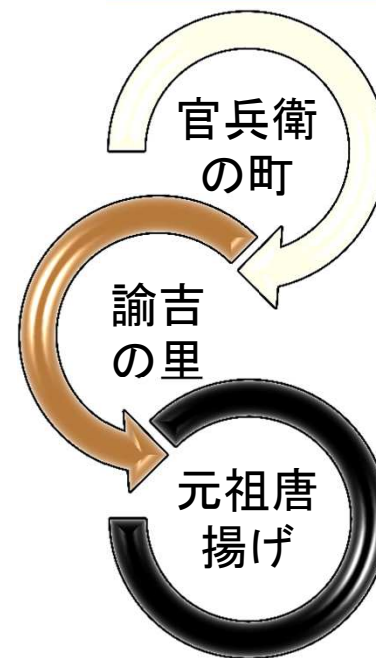


東九州自動車道 開通による利便性



中津市民病院で一緒に働きませんか？

- 大分県北で唯一の公的病院であり、経験症例が豊富で多彩である。
- がん診療連携拠点病院・災害拠点病院であり、小児救急センターや周産期母子医療センターが併設されている。
- 当直のOn/Offがあり、学会支援体制が充実している。
- 東九州自動車道開通で福岡・北九州・大分が近くなった。
- 食べ物が美味しく、風光明媚で、住みやすい町である。



中津市民病院で研修しませんか？

- 大分県北周辺地域で唯一の公的病院であり、経験症例が豊富で多彩である
- 実践的な指導で臨床能力の高い研修医の育成をめざしている
- 指導医がバックアップして、研修医の探究心を大切にしている
- 定期的な英会話教室と2年次に遠方での研修がある
- 東九州自動車道開通により、福岡・大分が近くなった
- 食べ物は美味しく、人が優しい住みやすい町である

